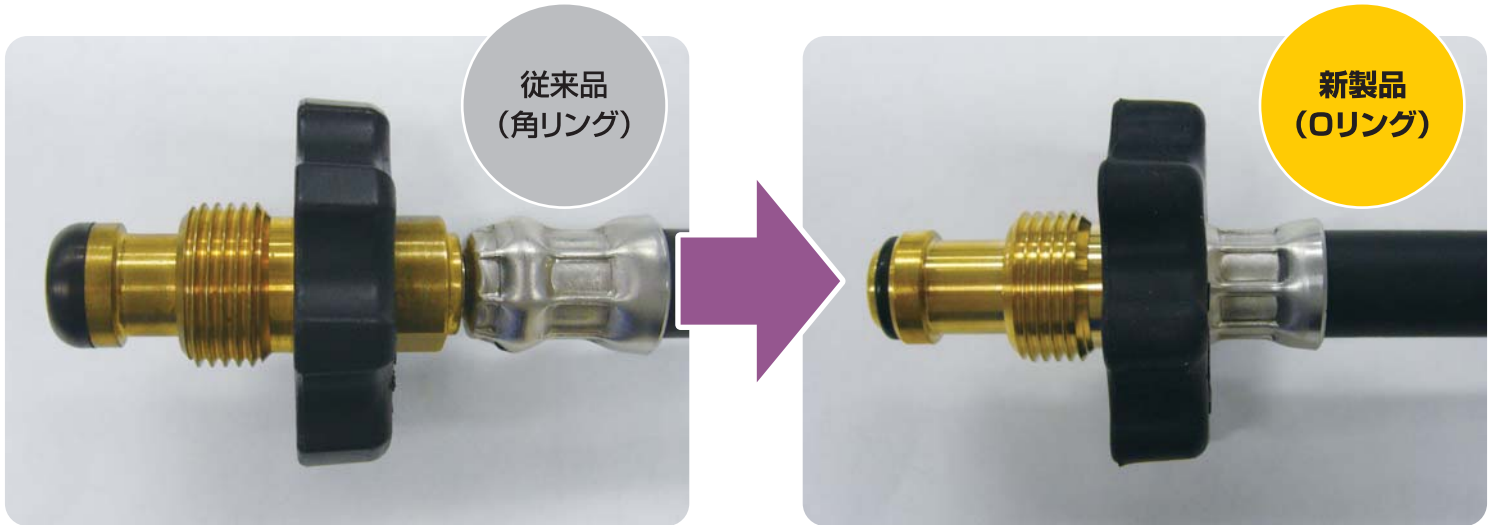
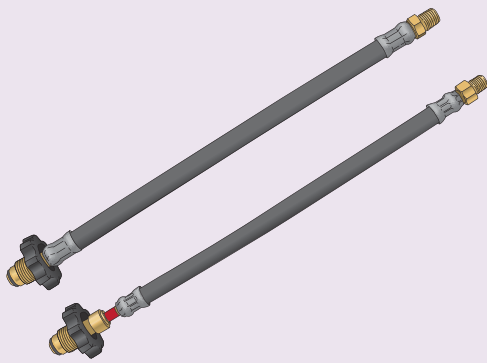


# 2017年1月からPOL先端部の 形状が変わります

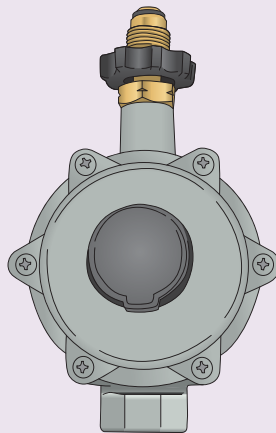
※1※2※3



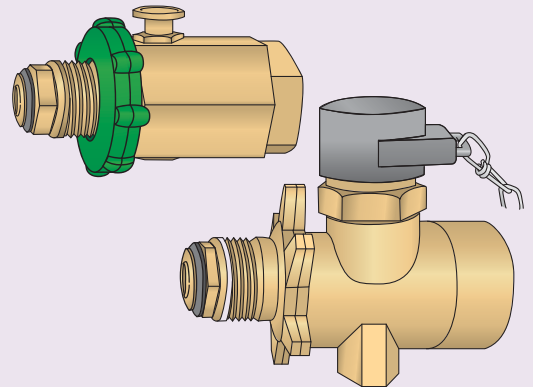
## 対象製品



高圧ホース



圧力調整器



ガス放出防止器

※1 2017年1月製造分から変更となります。(一部前だおしで変更されます。)

※2 主に西日本で使用されているハンドルタイプ(手締めタイプ)が対象です。

(東日本を中心に使用されているスパナタイプは従来品からの変更はありません。)

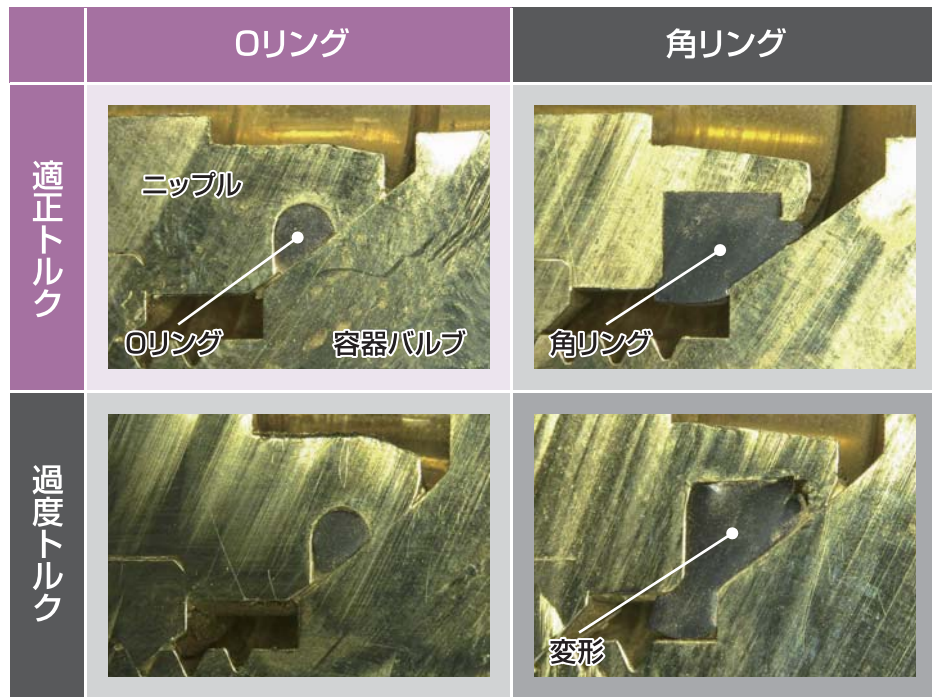
※3 従来の角リングタイプの交換部品につきましては、当該メーカーにお問い合わせください。

# 新しいタイプには次のようなメリットがあります

## ① 締付トルクが安定するためゴム部品が傷みにくい

OリングタイプはメタルタッチとOリングによるダブルシール方式なので、角リングに比べ締付トルクが安定し、過度な締め付けによるゴム部品の劣化を予防することができます。

Oリング、角リングの締め付け状態（断面）

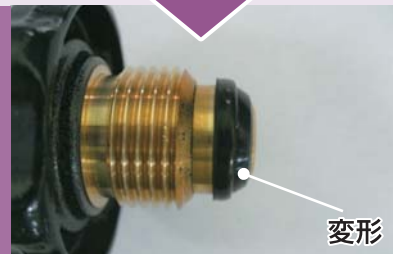


過度な締め付けによって  
変形した角リング（外観）

変形前



変形後

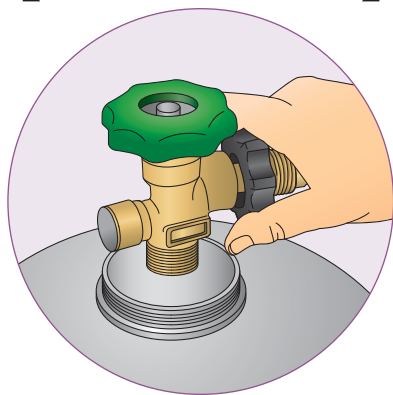


## ② 従来品に比べゴム部品の交換が簡単

Oリングは角リングに比べて交換が簡単なので、容器交換の際に短時間で交換することができます。

推奨締付トルク

**[3~8N・m]**



**⚠️ Oリングは交換部品です!**

容器交換の際、Oリングに「割れ」や「すり傷」をみつけたら、新しいOリングと交換してください。（交換用のOリングは、必ず当該機器メーカーから購入してください。）  
一般販売されているOリングを使用すると漏れにつながります。

亀裂の  
入った  
Oリング



すり傷の  
できた  
Oリング



# JLIA

発行：一般社団法人日本エルピーガス供給機器工業会

〒105-0004 東京都港区新橋 5-20-4 新虎サウスビル3F

TEL 03-5777-1974 FAX 03-5777-1985

URL <http://www.jlia-spa.or.jp/>

